

令和5年度 自己評価表

松山南高等学校（砥部分校）

学校番号 21

教育方針	国家社会の有為な形成者として、広く世界的視野に立ち、新しい文化の創造と発展に寄与する若人の育成を期する。	重点目標	さわやかな目・豊かな心・確かな手を育てる 夢を育み、志高く個性を伸ばす教育の推進 －生徒一人一人を大切にしたい指導の実践－
------	--	------	---

領域	評価項目	具体的目標	評価	目標の達成状況	次年度の改善方策
学 習 指 導	教科指導の充実	生徒アンケートの回答「授業内容がよく分かる・分かる」:90%以上。 A:90以上 B:80～89 C:70～79 D:60～69 E:59以下 ICTの効果的活用とSTEAM教育の推進により、生徒の思考力・判断力・表現力の向上を図る。			
	デザイン技術の習得	校外展への応募を増やし、校外展入賞70点以上を目指す。 A:70以上 B:60～69 C:50～59 D:40～49 E:39以下 全国規模の公募に積極的に出品し、入選・入賞数を増やし、 <u>全国に通用する生徒の育成を図る。</u> デザイン専門科目での基礎・基本の習得を徹底し、 <u>各科目相互の連携を行い効果的に高いスキルを身につけれる生徒の育成を図る。</u> また、 <u>公募展・外部依頼などの実践的なデザインワークに積極的に挑戦する姿勢を身に付けさせる。</u>			
生 徒 指 導	基本的生活習慣の確立	端正な身だしなみとさわやかな挨拶の励行を通して、「地域の範となる砥部分校生」を育成する。 欠席者、遅刻者数を減少させる。 1か年皆勤者率:40%以上。A:40%以上 B:30～39 C:20～29 D:11～19 E:10%以下			
	交通安全指導の充実	交通法規の遵守と危険を察知する態度を育成する。 交通事故発生件数:0件。A:0件 B:1件 C:2件 D:3～4件 E:5件以上			

領域	評価項目	具体的目標	評価	目標の達成状況	次年度の改善方策
進路指導	進学指導の充実	進路目標を確立するため、年に2回以上、進路ガイダンスを実施する。 進学補習を充実させ、学力と意識の向上を図りながら、志望する大学等への進学を実現する。			
	就職指導の充実	各種資格取得の奨励と就職講座の継続的实施により、職業観を育成する。 就職希望者全員の就職を実現する。			
豊かな心の育成	人権教育の充実	人権を尊重した環境作りといじめを防止する集団を作る。			
	自尊意識の育成	授業、制作活動、学校行事等の学習活動を通じて、自己決定、場面リーダー、相互評価を自尊意識の育成に努める。			
	心身共に健康で人間性豊かな生徒の育成	心理教育や面談を通して、全ての生徒の心理的な発達を援助し、生徒の人間形成に関わる諸問題に対して主体的に自らの力で解決できるよう支援する。			
開かれた学校づくり	保護者との連携強化	PTA活動、個別の連携とともに、メール配信システムやホームページでの連絡など、ICTを利用して学校と保護者の連携を確立する。「PTA便り」を充実させる。			
	地域貢献の推進	地元砥部町及び地域との連携・交流による制作活動年間7件以上。 A:6件以上 B:5件 C:3~4件 D:2件 E:1件以下			
	広報活動の改善・充実	ホームページ1日250アクセス数を目標として、ブログの更新を活発にするとともに、SNSを有効に利用することで、画像や動画など学校の雰囲気視覚的にアピールしたり、学校行事の宣伝を容易にする。 A:250以上 B:200~250 C:150~200 D:100~150 E:100以下			
業務改善	適切な勤務時間	業務の精選と省力化を図ることで時間外労働を縮減するとともに、教員の本来業務を充実させることで、ワークエンゲージメントの高い職場環境を目指す。 時間外労働時間45時間以上0%。 A:0%、B:15%未満、C:30%未満、D:40%未満、E40%以上			